



WAIWAI HAPPY LIFE!

<しつけ>

- (1) 新しいお家に行ったら、サークル(ケージ)慣れさせましょう。留守番や夜寝る時も落ち着きますし事故防止にもなります。
- (2) 初めての場所では、慣れるまで不安・寂しさから鳴く事があります。すぐに構うと「鳴けば構ってもらえる」と学習して無駄吠えの多い子になります。
(異常があつて鳴く事もある為様子は見ていて下さい)
- (3) しつけは上下関係の為にも、服従訓練が大切です。
又、良い事をしたら大げさなくらい褒めて、褒められる喜びを覚えさせましょう。(体罰はやめて下さい)



服従訓練の一例

<環境>

- (1) 屋内・屋外とも、年中を通して環境の温度・湿度に十分気をつけます。



適温 約24~25℃
湿度 約50~60%

Ⓢ人よりも熱中症(温度・湿度・日差し等に注意)になりやすいです。



(夏はクールマット、冬はペットヒーターもおススメです。)

- (2) 犬舎やサークルには十分な広さを、そして習性に応じた十分な運動が出来るようにします。
- (3) 清潔に保ちましょう。
- (4) 事故や誤飲から守る為、危険な物を避けて下さい。

夏はアスファルトが熱くて火傷するよ



◎危険な誤飲の一例!◎

観葉植物

ネギ・ニンニク類

牛乳

スルメ

鳥や魚の骨類

薬

チョコレート

おもちゃ

タバコ

その他の誤飲にも注意して下さい!

◎危険な実例の一部!◎

- ①頭をぶつけて気を失った
- ②シップを食べて顔が腫れてしまった
- ③電気コードをかじって感電した
- ④首輪が抜けて逃げてしまい、事故にあってしまった
- ⑤お風呂(湯船)に入っていた
- ⑥寝ていると思ったら熱中症で倒れていた
- ⑦他にも予想しない危険な事が起こる可能性があります

ワンちゃんは危険な物がわかりません!
守ってあげて下さい



<健康チェックとお手入れ>

(1) 日頃からワンちゃんの体を観察しお手入れをして、スキンシップと健康管理をしましょう。
また、触れる事はしつけにもつながります。



- ①元気・食欲はあるか？ ②便の状態、おしっこは出てるか？
- ③咳は？ ④鼻は？ ⑤耳は？ ⑥口(歯)は？ ⑦目は？
- ⑧皮膚・毛づやは？ ⑨爪は？
- ⑩その他



*シャンプー/ブラッシング/爪切り/肛門腺しぼり/耳そうじ/カット等が必要です。

⑩ワクチン日とシャンプー日の間隔は、約一週間はあけて下さい



<動物病院>

- (1) ストレスにより腸内細菌(悪玉菌・善玉菌)のバランスが崩れて、下痢をする事があります。
- (2) 特に仔犬は抵抗力が低いために皮膚にカビやダニが発生したり、耳ダニがつく事があります。
- (3) 定期的な健康診断(虫下し含)をすすめます。
- (4) 狂犬病・混合ワクチン・フィラリア予防は毎年必要です(ノミ・ダニ予防も)
- (5) 気になる事があったら、**早急に受診**しましょう。

病院にはキャリーボックスに入れたり

リードでつないで行きましょう



若林救急動物病院 022-282-4033

当ショップの系列病院です。

年中無休 9:00~20:00 21:0~AM2:00



<必要な物>

- (1) 飼育に応じて、犬舎・首輪・リード・食器・寝床・トイレ・ブラシ・遊び道具・他
- (2) サイズ変更や破損している事がある為、常にチェックをしましょう。

大切だね!!



<その他>

- (1) お散歩の時、外で便をしたら持ち帰りましょう。
- (2) お散歩の時に草を食べたりする事は、病原菌や寄生虫感染の恐れがある為、やめさせて下さい。
- (3) 迷子防止の為、ワンちゃんには迷子札や鑑札をつけましょう。
- (4) ワンちゃんの気持ちになって、生活をしてあげて下さい。
- (5) 動物取扱業は都道府県知事等の許可を受けなければいけません。



- (6) その他にもいろいろあります。
犬専門の飼育書等もご参照下さい。



鑑札も
つけてるよ!